おおの社協だより

第215号
企画・編集・発行
社会福祉法人
大野市社会福祉協議会
大野市ボランティアセンター
大野市共同募金委員会
大野市天神町１－19
☎６５－８７７３
印刷・㈱松浦印刷所

大規模な災害に備えて

～大野市社会福祉協議会・郡上市社会福祉協議会 災害ボランティアセンター相互応援協定～

７月29日に結とぴあにおいて、大野市社会福祉協議会は岐阜県郡上市社会福祉協議会と、災害ボランティアセンター相互応援協定の締結調印式を行い、大野市社協の齊藤康文会長と、郡上市社協の石神鉄（たまき）会長が協定書に署名しました。

この協定は、大規模な災害時に「災害ボランティアセンター」の設置・運営等に関して相互に連携・協力することにより、その円滑化を図り、災害ボランティア活動に万全を期すことを目的としています。

この社協だよりは赤い羽根共同募金の配分金を活用して発行しています。

郡上市社会福祉協議会との災害ボランティアセンター相互応援協定

調印式に参加された皆さん

● 災害ボランティアセンターとは？

近年の日本においては、甚大な被害をもたらす自然災害が頻発しており、本年７月にも梅雨前線による豪雨災害が全国各地で発生しています。このような自然災害は、いつ、どこで発生するかはわかりませんが、平常時からその対策と備えを十分に整えておかなければならないことは言うまでもありません。

大規模な災害が発生したときに、被災された方々の自立と生活支援のためには、災害ボランティア活動は欠かすことのできない災害救援活動のひとつで、その災害ボランティア活動を円滑かつ効率的に進めるための拠点となるのが災害ボランティアセンターです。

● 災害ボランティアセンターの役割は？

災害ボランティアセンターは、被災された方々の生活支援などを目的として、ボランティアの力をその生活支援につなぐ仕組みで、被災者に寄り添った視点で被災者とボランティアの思いをつないでいくことが役割であると言うことができます。

大野市社協では、大野市災害ボランティアセンターの設置や運営に関することを協議・決定するため、大野市災害ボランティアセンター連絡協議会を組織しており、平常時においても災害時の迅速な対応などについて協議や訓練を進めています。

災害ボランティアセンター設置訓練の様子

● なぜ相互応援協定を結ぶの？

大野市において大規模な災害が発生したとき、災害ボランティアセンターの設置・運営については、大野市社協がその役割を担います。

災害ボランティアセンターの設置にあたっては、発災直後からスタッフの確保や物資の調達、災害ボランティア募集人員の検討、住民への広報など大変な準備作業があり、経験のある社協職員の確保がとても重要になります。

今回の郡上市社協との相互応援協定は、災害ボランティアセンターの運営のみならず、その設置にあたっても、県境を挟んで位置するという地理的な利点を生かし、即座に応援協力し合おうとするものです。

● その内容は？

協定書では、その応援協力の内容として、

①被災した市の社協への職員派遣
②災害ボランティアセンターの設置や運営などの支援
③災害救援活動に必要な物資の提供やあっせん
④災害ボランティアの受け入れと救援活動の調整
⑤そのほか災害ボランティアセンター活動に必要なこと

と定めています。

● この相互応援協定の特徴は？

大規模な災害が発生したとき、迅速に応援協力を要請するにあたっては、電話やメールなどにより行うことができ、とりわけ、激甚な災害により通信が途絶えるなどして連絡が取れない場合は、社協独自の判断で支援ができることとしています。

つまり、発災してから災害ボランティアセンターが設置されるまでの人手のほしい時期（概ね３日間程度と言われています。）に、応援しようとする社協の判断で支援ができることを特徴としています。

☆令和２年度目標額☆

大野市
共同募金委員会
7,358,000円

福井県全体
150,322,000円

「助け合い」「支え合い」そして　～つながり～

地域の福祉　みんなで参加
～赤い羽根共同募金にご協力ください～

今年も10月1日から全国一斉に共同募金運動が始まります。

共同募金運動は社会福祉法に基づいて進められるわが国で唯一の国民総参加をめざす募金運動です。

福井県では福井県共同募金会が実施主体となり、各関係機関団体からの配分申請に基づいて配分計画を策定し、その計画に沿った目標額を定めて運動を展開します。

また、お寄せいただいた募金は、福井県共同募金会に設置された配分委員会の承認を得て、様々な地域の課題解決に取り組む民間団体を支援する「自分の町を良くするしくみ」として配分されます。

皆さまの温かいご支援をお願いします。

地域福祉活動活性化助成事業
「長寿巻き寿司づくり」

共同募金はどのように集めるの？

【戸別募金】
区長さんを通じて市内全世帯のみなさんに募金をお願いします。

【学校募金】
市内の小・中学校で募金をお願いします。

【街頭募金】
各協力団体が量販店やスーパーマーケット前などで募金をお願いします。

【法人募金】
企業・会社などに一口千円以上の募金をお願いします。

【イベント募金】
各種イベント会場で募金をお願いします。

【募金箱募金】
大野市社会福祉協議会などに募金箱を設置して募金をお願いします。

【職域募金】
官公庁や各事業所、会社などの職域に募金をお願いします。

共同募金の使い道は？

皆さまの善意は福井県共同募金会から民間福祉のために配分されます。昨年も温かい善意により多くの募金が寄せられました。

この募金は大野市社会福祉協議会にも配分され、地域福祉事業に有効に使われています。

【福祉教育推進助成事業】
市内小中学校(15校)の福祉教育活動を支援

【障害者ふれあい交流事業】
在宅障害児(者)ふれあい広場の開催

【総合相談事業】
心配ごと相談、法律相談の実施

【広報活動事業】
社協だよりの発行(年4回)

【福祉活動団体運営助成事業】
福祉団体等の運営助成

【赤い羽根まちづくり福祉活動助成事業】
地域をよくするまちづくり福祉活動を行う団体へ助成

【赤い羽根地域福祉活動活性化助成事業】
住民による福祉のまちづくりを行う地域福祉活動団体へ助成

紅葉まつり会場で和泉小児童が募金活動

〈お願い〉
今年の募金活動や配分金事業において、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施方法や内容が一部変更になることがあります。ご了承ください。

義援金を受付中

豪雨や台風、地震などで被災された方々の支援のため、「義援金」へのご協力をお願いいたします。

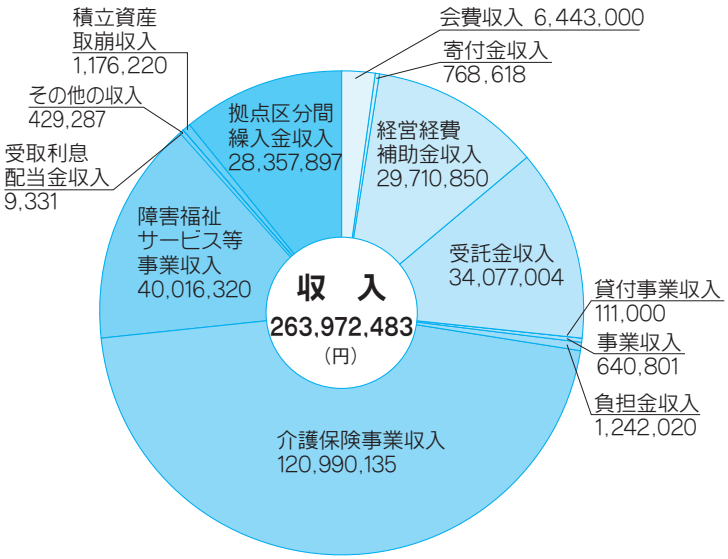
○お問い合わせ先
大野市天神町1―19
大野市共同募金委員会
電話　65―8773

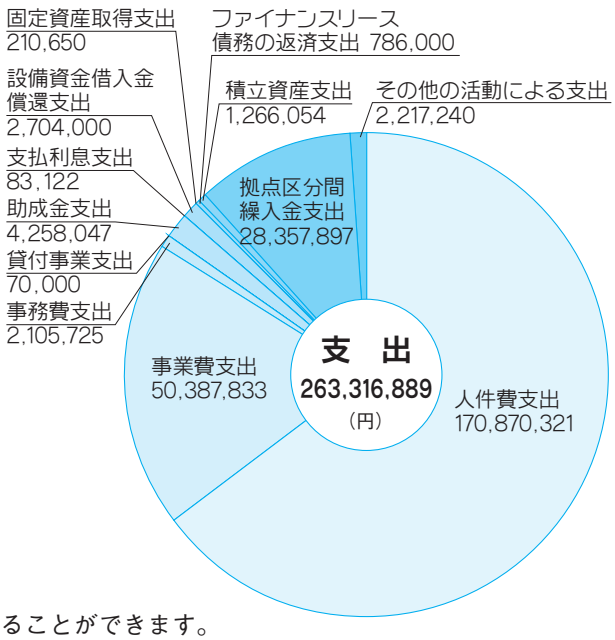
大野市社会福祉大会は中止します

令和２年度の大野市社会福祉大会は、今般の新型コロナウイルスの感染拡大に鑑み、参加される市民の皆さんや関係者の方々の健康と安全を第一に考え、中止させていただきます。

令和元年度 決算報告

６月24日の大野市社会福祉協議会の定時評議員会で、令和元年度の事業報告及び収支決算が承認されました。決算について概要をお知らせします。





※詳細につきましては大野市社会福祉協議会事務局（本所）で閲覧することができます。

福祉サービスの苦情解決をお手伝い

◎　いやな思いをした
◎　サービス内容に不満がある
◎　職員の対応が悪い　など

事業所に直接話しにくい場合や、事業所との話し合いで解決できなかった場合など
お気軽にご相談ください。秘密は必ず守ります（匿名でもかまいません）。

相談時間　月曜日～金曜日　午前９時～午後５時（祝日・年末年始は除きます。）
電話0776－24－2347　／　**Fax0776－24－8942**
E-mail　kujyo@f-syakyo.or.jp

福井県運営適正化委員会（〒910-8516 福井県光陽２丁目3-22　福井県社会福祉協議会内）

地域での取り組みに助成します

～小地域支え合い支援事業の実施地区を募集～

南春日野地区もちつきの様子

大野市社会福祉協議会では、福祉委員を中心に、区長や民生児童委員など地域の関係者が連携、協働して、地域の生活・福祉課題を考え、解決に向けて取り組む活動を応援するため、『小地域支え合い支援事業』を実施しています。

この事業は、平成28年度から2年間のモデル事業を経て、平成30年度からは大野市内の全地区を対象に実施しています。

本年度もこの事業を実施します。1地区3万円を上限に助成しますので、地域をよくする取り組みをお考えの福祉委員は、お気軽にお問い合わせください。

平成30年度から2年続けてこの事業を活用して活動した「南春日野地区」の奥島美晴福祉委員と、南口正己区長にお話を伺いました。

きっかけ

若い世代が増えましたが、コミュニケーションをとる機会がなく、世代間交流をしたいと思ったからです。

実施内容

平成30年度はマレットゴルフ大会ともちつき、令和元年度はレクリエーション大会（輪投げ、囲碁ボール、スティックリング）ともちつきをしました。

成果

地域の人と顔見知りになり、話しやすくなりました。もちつきは「きね」と「うす」を使い、子どもたちはもちを丸める経験を楽しんでくれて、「上手にできたね」とほめると嬉しそうにしてくれました。

レクリエーション大会では、大人と子どもで対決して、とても盛り上がりました。地区の人の新たな一面の発見や、こどもたちの成長をみることができます。

ひとこと

助成を受けたことで、してみたかった世代間交流ができました。地域でするからこそよかったと思います。

また本年度もこの事業の助成を受ける予定をしています。コロナウイルスの対策をしながら、これからもこのような機会をつくっていきたいです。

○お問い合わせ先
大野市社会福祉協議会
65―8773

無料相談業務のご案内

法律相談

土地・住宅・財産など法律上の問題に弁護士が応じます。
（毎月第2・第4木曜日　午後1時～4時）
※法律相談は予約制をとっていますので事前に電話での申し込みをお願いします。
（会　場）大野有終会館「結とぴあ」内相談室

心配ごと相談

日常生活の中で悩みごとや心配ごとに相談員が応じます。
（第2・第4木曜日　午前9時～正午）
（会　場）大野有終会館「結とぴあ」内相談室

電話福祉相談

福祉やボランティアに関する相談に社協職員が応じます。
（電話　65―8773）

（お問い合わせ先）
大野市社会福祉協議会
天神町1―19
（電話　65―8773）

秘密は厳守
お気軽にどうぞ

ボランティアセンターより

ボランティアはじめの一歩

ボランティア活動を始めるきっかけは人によって様々です。今回は、大野市内で、最近活動を始めた団体をご紹介します。

第一生命保険株式会社福井支社大野営業オフィス（大野市大和町）がボランティアを始めたきっかけは、契約者は地域住民であり、地域への感謝の気持ちがあることと、新型コロナウイルスにより営業活動に制限がかかったことでした。

現在は、営業所の近くの越前大野駅周辺の清掃活動を年４回行う計画をしており、第一回目を６月24日に行いました。総勢25名が参加し、約１時間半かけてゴミ拾いや草取りを実施し、その量はゴミ袋10袋分にもなりました。

新型コロナウイルスの影響で人と関わる仕事ができなかった社員のモチベーションが、「ボランティア活動以降に上がった。」と同営業所長は実感された一方、「活動が毎月だと社員から負担感の訴えが出たかもしれない。」とも話されていました。

また、社員の方々にも話を伺いました。

○仕事ができない状態だったので大野市民として何かしたかった。

○ボランティアをやりたい気持ちはあったが、個人ではしにくいので、会社の人たちとできてよかった。

○最初は、自分たちがやるの？掃除する所は無いのでは？と思っていたが、自分が気づいていなかっただけで、やることはあった。「今まで誰かがやってくれていた」ということに気づいた。

○次回活動時に掃除したい場所が見つかった。

○一度活動すると、この後の状態が気になる。

○やってみたらやりがいを感じ、毎月の活動でもいいくらいと思った。

無理なく、できることから始めるボランティア活動の一例として、同営業所の皆さんの活動をご紹介しましたが、この事例には企業による従業員のボランティア活動支援という側面もあります。

企業が従業員のボランティア活動を支援する意義は、地域・社会のためになるという点だけではありません。昨今の社会環境の変化の中で、従業員の社会課題に対する意識が高まる点や、働き方改革・休み方改革への対応策としての利点もあります。

ボランティアセンターではこのようなボランティアをする人々の思い（主体性）にもとづいた助け合いの活動を支援しています。

ボランティアのコミュニケーション技術レベルアップ講座を開催しました

８月７日に結とぴあにおいて、心理相談室アシスト代表岡本克己氏を招き、「ボランティアのための傾聴」を学ぶ講座を開催しました。この講座は人と接するボランティアの方々を対象にした内容で、19名が受講しました。

ゲームに夢中の子どもに宿題をさせる時のコミュニケーション等、具体的な例を通して傾聴技術を学びました。

ボランティア大募集！

あなたも“自分のできるボランティア”探してみませんか？

わたしたちの住む地域の中には、あなたを必要としているボランティア活動があります。「ボランティアをやってみたい」「できることからやってみたい」と考えている方、お気軽にお問い合わせください。

市内の各ボランティアサークルが、平日の午前中に交代でボランティアセンター（結とぴあ２階）の当番をしていますので、ご自由にお立ち寄りください。詳しくは大野市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。点訳ボランティアてんてんの当番日には、視覚障害の方のお越しもお待ちしております。

また、ボランティアをお願いしたい、という方に紹介も行っています。

〇お問い合わせ先
ボランティアセンター
（大野市社会福祉協議会）TEL65－8773

おめでとうございます
～点訳ボランティア養成講座～

大野市社会福祉協議会では、視覚障害者への情報提供手段のひとつである点訳の知識・技術を習得するとともに、理解ある人材を養成し、点訳活動の推進を図ることを目的に、点訳ボランティア養成講座を開催しました。

点訳ボランティアてんてんの土本恵美子氏と長谷川直美氏を講師に迎え、6月18日から全5回のカリキュラムで行い、7月16日の閉講式では修了された3名の受講生に修了証書が手渡されました。

修了された皆さんの、今後の活躍を期待しています。

心のこもったメッセージ ありがとうございます

大野市社会福祉協議会は、6月からひとり暮らし高齢者等配食サービスを再開しました。

この再開に向けては、大野市小中学校長会による呼びかけで、市内全小中学校児童・生徒が、配食弁当用カバー絵の作成を行いました。

6月2日に有終南小学校で、出来上がったカバー絵の贈呈があり、児童生徒代表として、有終南小学校の廣瀬波刀（なみと）君と山田姫奈（ひな）さんより、巻寄大野市社会福祉協議会事務局長に手渡されました。

出来上がったカバー絵は1867枚にもなり、毎月1～2回各地区で民生児童委員や福祉委員により配達されるお弁当に添えられ、利用者の皆さまにもとても喜ばれています。

あなたの手で「見える言葉」に
～要約筆記体験講座～

大野市社会福祉協議会は、7月4日に結とぴあで、初めて要約筆記を学ぶ方を対象に要約筆記体験講座を開催しました。

「要約筆記」とは、パソコンや手書きで話し手の意図や情報をその場で文字にして伝える、コミュニケーション手段のひとつです。聞こえの不自由な方々にとって、文字や映像から情報を得ることはとても重要であり、要約筆記の必要性が高まっています。

福井県聴覚障がい者センターより黒川裕子氏と内藤悦子氏を講師に迎え、手書きの要約筆記を体験しました。参加者は熱心に講師の話に耳を傾け、実技を通してさらに理解を深めていました。

安全に、確実に避難するために
～天神デイサービス消防訓練～

7月7日に天神デイサービスにおいて、利用者と職員を対象に、消防避難訓練を行いました。

当日は、実際に非常ベルが鳴る中、調理室から発火したという想定で訓練が始まり、参加者らは落ち着いて屋外に避難しました。

訓練を見守った大野市消防本部の福岡予防課課長補佐は、「避難訓練は法律で義務付けられており、日ごろからの訓練が大事。一番大切なのは、安全に確実に逃げること」と話されました。

災害時に、慌てることなく安全に避難できるよう、今後も訓練を実施していきます。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

大野市社会福祉協議会の介護保険・障害福祉サービス事業所では、「県民行動指針」や厚生労働省からの感染予防対策の通達に基づき対策を徹底しています。

ご利用者様の検温や健康状態の確認、手洗い・アルコール消毒、定期的な換気などを行って３密を避けています。来客者に対しては、インターホンにて用件を確認してから対面し、施設内に入る場合は検温や問診票の記入をお願いしています。

感染拡大防止対策をとりながら、安心してご利用いただけるよう努めています。

やさしくあたたかいあなたの善意

ありがとうございました

心よりお礼を申し上げます（順不同・敬称略）

◆社会福祉事業寄附金◆
【５月16日～７月31日受付分】

ソシオエステティシャン坂下　えい子
4，000円
篠島　涼之
5，000円
浄土真宗本願寺派正信寺
50，000円
黒田　宗雲
50，000円
匿名　200，000円
河本章雄　切手合計
167枚
5，241円
匿名　切手合計
1，444枚
41，489円

◆物品寄付◆

匿名
テープオムツ　１袋
尿取りパット　４袋
匿名
点訳物（歌の歌詞）12点

◆古切手・リングプル◆
【５月１日～７月31日受付分】

広岡クリニック
芳扇会
嵐谷建具店
花房　文子
富平　邦子
上野　法子
山川　明美
ＪＡ福井県大野南支店
高田　育代
川上　美智子
原　ひなた・ひより・旭
宮本　幸枝
岡田木材
大野市地域包括支援センター
春日一丁目上区
つくしサロン
松原　明美
斉藤　愛美
斉藤　将也
斉藤　翔稀
斉藤　亜咲美
中矢　美子
吉田　生子
あすか・さやか
森永　智子
澤田　美紀
ペルル
村上　哉翔
村上　愛昊
村上　夢晃
㈱中川設備
小山愛育会
笹嶋　貞一
笹嶋　こずえ
ビュート（理・美容）
佐々木美容院
松田　衣世
佐々木　信次郎
安川　幸代
うたごえ喫茶ふれあい
三屋　峰子
松田　守男（理容）
佐々木　善市
宮下　多津子
前田　久伊
㈱マルハン大野店
幾山　よし子
かをる美容室
明治安田生命大野
美里美容室
斉藤　嘉代子
横田　良子
富田　とみ子
ソシオエステティシャン坂下　えい子
吉川　和子
小池　博子
稲田　富美子
中島　みよ子
松山　恵子
山本建設工業
山下　晃澄
山本　幸子
江川　知佳
石本　厚子
東　政江
篠座こども園
松田病院キラキラの里
辻　和子
帰山　政幸
松本　源次郎
シルバーソフトバレー六角
後藤　宮子
大南建設工業㈱
東大月自治会
中休営農組合
前田電気株式会社
寺尾電工
岸田　とみ子
宗信　やゑ子
神谷　信子
山田　幸子
ペットサロンはなうた
野路　則夫
三嶋　成夫
大野市グラウンド
ゴルフ協会　松井　憲夫
岩田　ヒロ子
傳坂　美幸
社会福祉法人　六条厚生会
森目工房　やわらぎ
河本　章雄
廣瀬　まゆみ
安川　光男
水上　かよ子
松山　さとみ
八二一新鮮館
大野インター
有明町長生会
春日一丁目上区
大石　敏彦
山二工業
田中　みち子
花房　希久子
京福バス旅行センター
㈲ミヤツカ
川崎　長子
第一生命株式会社
大野オフィス
エステティックスタジオ
ＶＩＶＡ
山下　真理子
島田　好子
明石　信子
松田　秀雄
中川　加壽子
山田　久子
山下　妙子
熊谷武二郎税理士事務所
市役所　教育総務課
アスピカホール大野
中村　麗子
石本　美奈子
河合　美智子
中保屋電気商会
さといもサロン
安達　香代子
東中野区
高橋　照二
武家屋敷旧内山家
大喜自動車
高村　美津恵
高村　はつえ
田中　五一
藤井　よし子
山形　愛子
ヒロデン　廣野　宏和
村上　佳代
マイブレッド
松山　利典
川端　安子
中津川エプロン会
中川　和子
中津川　前田酒店
グループポテッチ
明石　ゆき子
中川　八重子
中川　由理
興栄測量建設
山村　美智子
山田　久幸
松田　貢
猪野　正美
南部　弘子
石原　きよみ
乾側公民館
牧野　華苗
山内　たか
円和寺
フクイセイシ㈱
篠島　涼之
春日野区サロンとねき沢
乾　匡
しがらみ最勝寺
㈲久保工務店
一品料理　長谷川
中村　通代
山本　幸
伊藤　義幸
横町　純
松葉　祐佳
山口　忠憲
山品　弘子
加藤　タツ子
美里町長生会
亀山湯
高橋　恵美子
幅田　浩世
中村　直美
萩原　勢子
中山　笑子
松田　つや子
理容八ギサカ
松崎　つや子
中村　幸子
石田　蒼空
石田　煌祈
歸山　夏實
古世　高美
石倉　静江
髙畑　勝子
佐々木　サヤ子
越田　和子
丸栄電工㈱
ラブミー　古瀬　満里子
ベルジュアダチ
野村　京子
道腰　幸子
斉藤　英子
広瀬病院
佐々木　峰子
大野市役所契約管理室
天満サロン
南　初音
理容ナカモリ
コメダ珈琲店
大野インター店
山本　幸江
山崎　豊子
水上　錦子
前田　久二栄
永田塗工
高田　澄子
乾　あい子
辻　洋子
辻　努
㈲高久塗装工業
㈱角平組
加藤　一義
廣瀬　美智子
柳原　美智子
永見　典子
福井新聞北部販売店
谷口　絹子
陽明町一丁目一区
関西大野会　伊藤　輝夫
坂本　ふじ子
村上　知恵子
西川　香織
中村　勝彦
中川　しず子
増田板金工業所
岡　節男
あったかホームさくら
大野市婦人福祉協議会
富田　富美子
大石　芙美子
林　裕子
美濃嶋　明美
古世　高美
阿部　智恵子
佐々木　滋夫
元町六区
九頭竜森林組合
島田　健一
江川　陽子
音訳ボランティア麻那の会
介護ショップ　カワセ
㈲真栄ガラス
水口　悦子
春日二丁目西区
フレアイサロン
穴田　貴美代
吉本　征一郎
原田　ミヨ子
深谷　トミエ
今田　ゆみ子
中村　啓一
小矢戸ふれあいサロン
南部　智子
楓
絵手紙　ひよっこくらぶ
福井新聞　大野中央店
匿名　一四名

次回発行（第216号）は１月１日の予定です。